

もくじ			
えび人 vol.89	2	文化会館	10
今号の表紙	3	相談	11
市長タウンミーティング		図書館	12
実施報告	4	子育て・HUGHUG赤ちゃん14	

**「広報えびな」の共通マークとルール**

日時・日にち 期間 時間 場所 対象 定員  
内容 講師 費用 持ち物 その他 任期  
条件 主催 Eメール ホームページ 問い合わせ  
申し込み 予約制 祝日・振替休日を除く 休み

高齢者対象の教室など えびな健康マイレージ対象

市〇〇〇課への郵送…「〇〇〇課へ」とあるものは「〒243-0492海老名市役所〇〇〇課行」で届きます  
 市役所開庁時間…省略している場合は原則「月～金8時30分～17時15分」

今号の表紙

題字と写真は市民の方の作品を掲載しています。ご協力ありがとうございました。

題字

えびな



きれいに元気よく書きました。  
 大谷小学校 荒木はな乃さん(10歳)

写真

タイトル：新緑の散歩道  
 撮影場所：秋葉山緑地  
 撮影者：上今泉在住 茅野光廣さん



(写真上) 寺ヨガはとても大切な、心あられる時間  
 (写真中) 主任児童委員の活動は学びが多くて魅力的  
 (写真下) 努力が昇段につながることを楽しんでいたら、めきめきと上達した



今月のえび人

遠藤利衣さん  
 (柏ヶ谷在住・47歳)

東部地区主任児童委員。柏ヶ谷小学校あそびっ子パートナー。書道講師・ヨガ講師として活躍中。前向きな性格の一方、繊細さも併せ持つ。

悩みを乗り越える過程で出会えた今

主任児童委員の誘いがあったのは遠藤さんが子育てに悩んでいる時でした。「このタイミングで誘われるなんて、何か学ぶことがあるのかもって思ったんです」。自身も学びつつ、同じ悩みを抱える人の手助けになれたらいいなと始めた活動の中で、多くの仲間と出会いました。

遠藤さんは地域の集まりやサマースクールで書道とヨガを教えています。「自信が持てずに苦しかった時、支えになったのが書道とヨガでした。続けていたら教える立場になってたんです」とほほえみます。「子どもたちにとっても私にとっても、第三者同士だから言えること、見せられる自分があると気付いたんです。ちょっとした声かけで生き生きし始める子どもや、スッキリした表情の大人を見るとめちゃくちゃ生きがいを感じています」

「これ」と感じたことには思い切った突っこむ性分の遠藤さん。これからも自らの感覚を信じ、前のめりに行動します。

編集雑記

初めての子育てで心身ともに疲れていた時、月に1度行われる未就学児の集まりに出かけたのが地元の児童委員さんとの出会いでした。子育ての心配事を相談したり、「大きくなりましたね」などと声をかけていただいたことを思い出します。おかげさまで息子もことしで15歳。地域の方に支えられて子育てしてきたと感じます。(F)